

華先生の1日の勉強スケジュール

- 前編 -

華先生メッセージ

毎日まとまった時間を確保するのは難しいですね。「スキマ時間」を徹底的に活用し、無理なく、継続できるスケジュールを組み立てました。特に通勤時間や家事の時間は、大切な学習時間です。

講義がない日<平日編>

朝 5:30~6:30『インプット』

家族が起きる前のゴールデンタイム。
集中力が必要な「テキストの読み込み」や「暗記」を行います。

通勤時間 7:30~8:30『アウトプット』
ひたすら、ぼち問（一問一答）を解きます。

昼休み 12:00~13:00『アウトプット』
通勤時間と同じように、ぼち問（一問一答）を解きます。
眠くなったら、講義の音声を聞きながら軽く仮眠

帰宅時間 17:30~18:30『アウトプット』
時間を測りながら、ぼち問（一問一答）。20問だけ解く、といった目標で。

夜① 17:30~18:30『アウトプット』
2倍速でWEB講義動画を聞きながら、夕飯を作ります。

夜② 20:00~20:30『アウトプット』
子どもを寝かしつける間は、ぼち問（一問一答）を解きます。

夜③ 21:00~22:00『アウトプット ⇔ インプット』
・ 一問一答過去問BOOKを使用し、過去問を解きます。
・ 間違えた問題の解説を読み込み、インプットテキストの条文を確認します
・ インプットのテキストに過去問で間違えてしまった論点を記入します。

華先生も受験時代に使っていた！LECいちおしアウトプット教材

ぼち問（一問一答）・一問一答過去問BOOKとは


LECの「ぼち問」も「一問一答過去問BOOK」も、
どちらも過去10年分の本試験問題をテーマ別に整理した教材です。
紙でじっくり学習したいときには過去問BOOK、
スマホでスキマ時間に手軽に取り組みたいときには、ぼち問がおすすめです。

華先生の1日の勉強スケジュール

- 後編 -

講義がない日<週末編>

午前：『苦手科目の克服』

- 
- まとまった時間が取れる週末は、平日に手薄になりがちな苦手科目の過去問を重点的に解きます。その際も、時間を意識して解くようにしましょう。
 - 何度も間違えてしまう項目については、【付箋学習】、【横断学習】を行います。

午後：『テキストの読み込み、講義を2倍速で聞く』

- 1週間分の学習内容を振り返り。
- テキストの条文を読みます。
- 間違えてしまう項目だけピックアップして講義を2倍速で聞きます。



華先生アドバイス・ポイント

細切れ時間を最大限に活用！

通勤中や昼休み、寝かしつけ時間など、15分や30分のスキマ時間を積み重ねる

目標は小さく設定

「過去問を10問だけ解く」「テキストを5ページだけ読む」など、無理のない目標で毎日続けることが大事。

このスケジュールはあくまで、一例です。
ご自身の生活スタイルに合わせて、カスタマイズしてくださいね。

